

tomica
LIMITED VINTAGE
NEO

1/64
SCALE

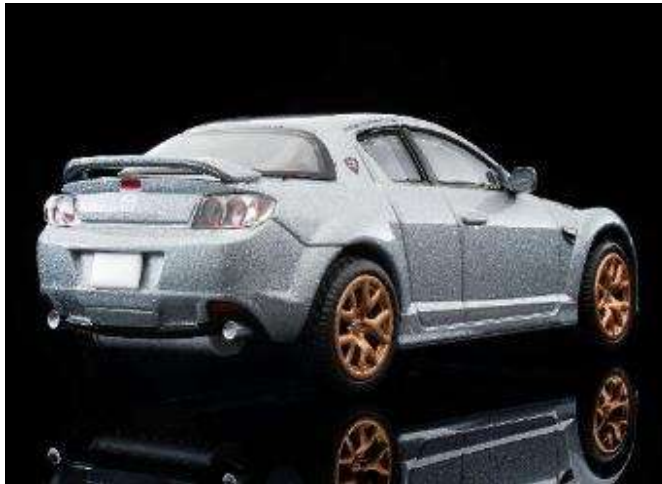
ボンネット開閉可能！

マツダRX-8後期型が新金型で登場！

8月
予定



LV-N314a マツダ RX-8 TypeRS
(赤) 2011年式



LV-N 日本車の時代18 マツダ RX-8
スピリットR (銀) 2012年式

※写真は試作品です。実際の製品仕様とは異なる場合があります。

1/64スケールダイキャスト製ミニカー(塗装組立済)
オープンパッケージ

- パッケージサイズ:
W100mm×H115mm×D46mm、かぶせ箱(N314a)
W120mm×H160mm×D48mm、ブック型(日本車の時代)
- 原産地:中国
- 重量:約110g(N314a)、約140g(日本車の時代)
- 著作権商品化許諾申請済

●ここが見どころ●

- ①RX-8 後期型が完全新規金型で登場
- ②ボンネットが開閉、エンジンルーム再現
- ③日本車の時代はコレクティブルなブック型PKG

RX-7の生産終了で一時的に途絶えていたロータリーエンジンの歴史は、2003年に登場したRX-8から再開。4ドア、4人乗りながらマツダが考えるスポーツカー像を体現するためには、コンパクトなロータリーエンジンは欠かせないものでした。マツダの歴代スポーツカーのイメージを残しつつ21世紀にふさわしい進化を遂げたRX-8は、2008年に内外装を大きく変更したのち2012年まで生産され、現時点で最後のロータリー・スポーツカーとして知られています。

→写真左はエンジンカバー装着状態、右は外した状態です。

TLV-NEOでは、今回RX-8の後期型を新金型で製品化いたします。ボンネットを開閉可能とし、さらにエンジンカバーを脱着式とすることで、エンジンルーム内を見ることが出来ます。現在、駆動用エンジンとしての復活も大きく期待されるロータリーエンジン。TLVシリーズではコスモスポーツ以来の歴代ロータリー車を展開しておりますので、お取り揃えください。

【文責：トミーテック】



TLVで迎える日本車の歴史